



平成31年7月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成30年12月13日

上場会社名 株式会社ファーストロジック
コード番号 6037 URL <https://www.firstlogic.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 坂口 直大

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部経理財務グループリーダー (氏名) 渡邊 賢太郎 TEL 03-6833-4576

四半期報告書提出予定日 平成30年12月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年7月期第1四半期の業績(平成30年8月1日～平成30年10月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年7月期第1四半期	438	9.7	233	200.8	233	201.1	152	104.1
30年7月期第1四半期	485	16.7	77	64.1	77	64.1	74	46.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年7月期第1四半期	13.00	
30年7月期第1四半期	6.41	6.37

当社は、平成30年1月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年7月期第1四半期	3,145	2,918	92.8	247.94
30年7月期	2,934	2,765	94.2	234.95

(参考)自己資本 31年7月期第1四半期 2,918百万円 30年7月期 2,765百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年7月期		0.00		0.00	0.00
31年7月期					
31年7月期(予想)		0.00		0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年7月期1Q	11,844,400 株	30年7月期	11,844,400 株
期末自己株式数	31年7月期1Q	73,544 株	30年7月期	73,474 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年7月期1Q	11,770,909 株	30年7月期1Q	11,698,126 株

当社は、平成30年1月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期中平均株式数」を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第1四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	5
(追加情報)	5
(セグメント情報等)	5
(重要な後発事象)	5
3. その他	5
継続企業の前提に関する重要事象等	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善とそれに伴う雇用情勢の改善により、景気は緩やかな回復基調となりました。一方で、アメリカと中国との貿易摩擦による対立激化とそれに基づく世界経済の警戒感により先行きは不透明な状態にあります。

このような環境の下、当社は「公正な不動産投資市場の構築」をビジョンとして、不動産投資ポータルサイト「楽待」を運営してまいりました。

「楽待」では、「楽待新聞」やメールマガジンを通じて不動産投資家への有益なコンテンツの提供を充実させ会員数の増加を図るとともに、各サービスにおけるキャンペーン実施などの拡販施策により不動産会社への営業強化を行ってまいりました。特に「楽待新聞」において不動産投資に関する質の高い記事を継続して発信していくことで「楽待」の利用価値を向上させていると考えております。

これらの結果、当第1四半期累計期間の営業収益は、438,165千円(前年同期比9.7%減)となり、営業利益233,652千円(前年同期比200.8%増)、経常利益は233,878千円(前年同期比201.1%増)、四半期純利益は152,973千円(前年同期比104.1%増)となっております。また、第1四半期のページビュー(PV)数は2,579万PV(前年同期比7.9%減)、「楽待」ウェブサイト会員数は134千人(前年同期比33.8%増)、物件掲載数は61千件(前年同期比4.0%減)となっております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産は3,145,402千円となり、前事業年度末と比較して210,629千円の増加となりました。その主な要因は、以下のとおりであります。

(流動資産)

当第1四半期会計期間末の流動資産は2,812,938千円となり、前事業年度末と比較して207,893千円の増加となりました。これは主に、現金及び預金が214,404千円の増加、売掛金が11,542千円減少したこと等によるものであります。

(固定資産)

当第1四半期会計期間末の固定資産は332,463千円となり、前事業年度末と比較して2,735千円の増加となりました。これは主に、減価償却により有形固定資産が2,353千円の減少、無形固定資産が7,130千円の増加、繰延税金資産が1,651千円減少したこと等によるものであります。

(流動負債)

当第1四半期会計期間末の流動負債は215,134千円となり、前事業年度末と比較して69,340千円の増加となりました。これは主に未払法人税等が48,353千円の増加、未払消費税等が18,296千円増加したこと等によるものであります。

(固定負債)

当第1四半期会計期間末の固定負債は11,765千円となり、前事業年度末と比較して11,616千円の減少となりました。これは長期未払金が11,616千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産は2,918,502千円となり、前事業年度末と比較して152,906千円の増加となりました。これは、主に利益剰余金が152,973千円増加したこと等によるものであります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成30年7月31日)	当第1四半期会計期間 (平成30年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,268,182	2,482,586
売掛金	302,352	290,809
前払費用	20,011	19,145
その他	23,962	26,815
貸倒引当金	△9,463	△6,418
流動資産合計	2,605,045	2,812,938
固定資産		
有形固定資産	103,663	101,309
無形固定資産	13,376	20,506
投資その他の資産		
敷金	192,485	192,095
破産更生債権等	496	496
繰延税金資産	20,203	18,552
貸倒引当金	△496	△496
投資その他の資産合計	212,688	210,647
固定資産合計	329,727	332,463
資産合計	2,934,773	3,145,402
負債の部		
流動負債		
未払金	63,183	66,440
未払費用	16,821	19,941
未払法人税等	30,874	79,227
未払消費税等	7,493	25,789
前受金	3,794	8,276
預り金	6,726	7,059
賞与引当金	16,900	8,400
流動負債合計	145,794	215,134
固定負債		
長期末払金	23,382	11,765
固定負債合計	23,382	11,765
負債合計	169,177	226,900
純資産の部		
株主資本		
資本金	87,357	87,357
資本剰余金	970,615	970,615
利益剰余金	1,807,911	1,960,885
自己株式	△100,287	△100,355
株主資本合計	2,765,596	2,918,502
純資産合計	2,765,596	2,918,502
負債純資産合計	2,934,773	3,145,402

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成29年8月1日 至平成29年10月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成30年8月1日 至平成30年10月31日)
営業収益	485,262	438,165
営業費用	407,595	204,512
営業利益	77,666	233,652
営業外収益		
受取利息	9	10
雑収入	—	215
営業外収益合計	9	225
経常利益	77,675	233,878
特別損失		
固定資産除却損	149	—
特別損失合計	149	—
税引前四半期純利益	77,526	233,878
法人税、住民税及び事業税	2,561	79,253
法人税等調整額	—	1,651
法人税等合計	2,561	80,904
四半期純利益	74,965	152,973

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(追加情報)

(『税効果会計に係る会計基準』等の一部改正の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期累計期間(自 平成29年8月1日 至 平成29年10月31日)

当社は、不動産投資ポータルサイト事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第1四半期累計期間(自 平成30年8月1日 至 平成30年10月31日)

当社は、不動産投資ポータルサイト事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。